

寺崎組新聞

第百号

発行所 寺崎組新聞社

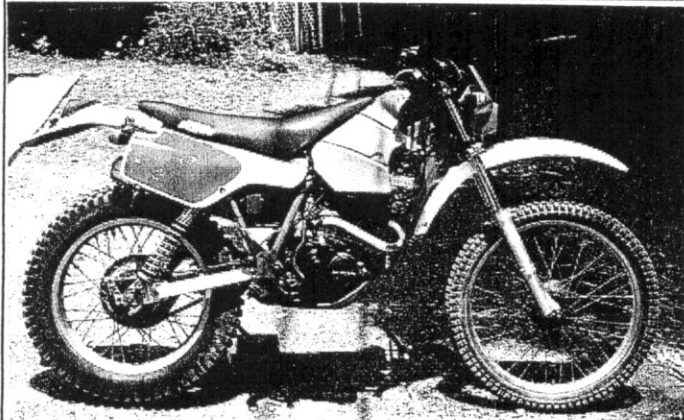
ついに寺崎組新聞 百号発行にあたって

寺崎組組長 寺崎 勉

さていよいよ一〇〇号に達しました。それまでの紆余曲折、途中のガス欠、パンク、崖落ち、エンジン不調、台風、浸水、擦り傷、あかぎれ、水虫、インキン、等色々ありましたが、これもひとえに組員の皆様の御協力と御指導・御鞭撻の賜でありま

す。というわけで話は変わりますが、私は現在あることに熱中しております。それはTLRのトレールバイクの3台所有してありまして、その1台は明らかにトライアルバイクを指し、お金をかけないで徹底的に軽量化、塾に1回、アウトライダーの取材に1回ほど使いました。でも、ツリーリングするにはポジションがきついです。舗装路以外はほとんどスタンディングで、手サス足サスを酷使し、おまけに野宿荷物も担いでいるわけで、とっても辛いのです。でも、200ccのエンジンはとっても素敵で、太いトルクで林道をダラッと走るのがとっても気持ちが良いのです。そして軽いハンドリングは良く切れるし。これは、どげんかせんとあかん。このエンジンで、ポジションが楽ならどんなに林道ツーリングに向いていることか。

というわけで、その計画を温めていたわけですが、地下鉄クンが中古で買ったEXCの交換して余ったタンクとシートをもらったのが、この計画に火をつけたのです。まずはタンクを付けることから始まりました。当然ながら改造無しにはくっつきません。フレームを削り、エンジンを削り、タンク下に木をささみ



TLR 200組長スペシャル
どうだ、これ、白河組で用子持行か?

・タンクはシートとも連結しているわけで、見た目にこだわる私としては、いかにも無理矢理くっつけたな風にはしたくないので苦勞したなあ。シートレールにXLRのサブフレームをステーを作ってホルト止め(いわゆる上げ底状態なのです)が、リアフエンターとサイドカパーはXLR用、ハンドルはSL230用、フロントフエンターはDR125S用をくっつけました。タンクのシエラウウドは只今うなぎ工房に発注中でありまして、多少フロント回りはカッコ悪いですが、いざれカッコ良くなるでしょう。んで乗り味ですが多少腰高な感じですが(リアサスが沈まず足付き性は悪い)おねね良好であります。んでもって、仕事もせずにこんなことばっかりやっております組長ですが、今後ともよろしくお願ひします。



GW小武川で小林君が 寒い、サバサバイ?

第132回組会

コンバット脇の道から組長ともう一人の姿が見えたので、勇んで進入を試みたら、なんと入り口のぬかるみが今年に限ってハンパじゃなかつた。車はスイフトHT81S。ボンネット、ウインドウ、天井、それに室内までも、大量のドロの飛沫がああうんてカナシイのだ。タイヤは3部山のツルツルネオバ、ぬかるみにはまって動かない。前後に揺すって、左右にハンドルを小刻みに切り返してやると抜け出せたのです。マフラーが泥に埋まったまま前後進を繰り返したためマフラーステーが干切れかかっていたのが分かったのは帰宅後のことでした。ああカナシイ。

あまりのカナシサゆえ、弁当をつまみに1升瓶ワインをチビチビはじめたのですが、組長が、出て行った猫が舞い戻って居座っているとお話を、吐き捨てるようにおっしゃるのです。この場ではあまり詳しい事は書けません。組長にはナイショにしていただくことを前提に書けば、小生に言わせれば、あんなドラ猫がまたノサバルなんてバツカでねくという思いです。風呂場造りをしていたら、音がうるさいからペンキのジャマだそう。一度ハッコノを押して契約解除をした御仁をまくぬけぬけと住まわせるとは組長も組長でん。ああ人生はなんてカナシイのだ。

涙が出そうになつていたら、足利のおねいさんがやつて来て、なんとかチーズと手製のセリのおひたしで慰めてくれました。おねいさんと話していたらネコちゃんハイトーンを思い出して、またカナシクなつた。表情で卒検合格三瓶さんが登場。ポカーフェイス出来ない彼の頭は次



うれそに試射お地鉄のあん

期車両XTZ660のことで埋まっております。若いてイイナ。年寄り呼びわりされる小生の頭は、昼から飲み続けておる事も加味されボケモードに突入したため、以後の到着順はさだかではございません。

ゴ三さんがはびとやって来。夜勤明け地下鉄も登場し。営業車で到着のフガ金井さんにお久しぶりと挨拶したらそうじゃなかつたので、ああボケちゃったのかとカナシクなつてまた呑んだのです。パンクのエスクリドで連呼アベが登場、やけにスリ

ムなカバさんが遅くにやって来た頃には、もう、とてもいい気持ちになつて、カナシミよさようならとテントへ沈没したしたのであります。

2日目の朝はやけにさわやかな5月で、早朝到着の新記録で蹴りセロ河合さんがやつて来るし、メザシ君のおバカテントの実演ショーに大笑いをこいたのでした。心残りなことにすれ違つた伊藤兄に、入り口のヌタド口の事を言いそびれた事で、白いSIMXが、のた打ちもが

記 赤貧

そうこうしている内に二日目の面々が続々登場。二日目のメンバーはレンジャー北脇さん、DR350、伊勢の工口社長さん、SMIX、モリシタさん、CB72、税金さん、セロ、村松岡さん、カブ110、メザシさん、23ジムニー、荷崩れさん、XR650、マッコリ尾形さん、2ジムニーでした。

もう明るい内から、酒飲んで酔っ払っているの、何時からが夜の宴かなのはつきりしませんが、どうやら夜の部になつてきますとフライパンやらナベやらが、ぐるぐる回ってきだします。メザシさんがカセツトガスでたこ焼き器を持ち込み、焼いてくれたたこ焼きは、皆さんに

大好評。しかし円陣最後の私の手前で予定終了。早く2回目焼いてと言つてもなかなかに焼いてくれず、やつと作つてくれた2回目たこ焼きは、粉加減不良で絶不調。残念でございまして。今回は組長が直々に手作り餃子を作つて頂きました。これはとても美味しかったです(笑)。

さて夜も更け(といつても19時ぐらいい)酔いもますますいい感じになつてきました。伊勢の工口社長さんのアジアンなエロ講座で超盛り上がりしました。タイ語で「あなた」ナ「ンボヤ?」は「タウライ?」とか、「気持ちいいん?」は「サバサバイ?」とか、相当現地で暴れまくっている様子でございませぬ(笑)。

そのエロ講座に便乗したフガ金井部長は、ご持参の中国パイ〇グラを取り出し

「これすこいんだよ、飲むと速攻ムラムラ来るよ」

とか。パツケージを見ると「五分即勃」とか書いてあつて怪しさバツグン。ひたすら止め処も無いエロ話に「あ、寺崎組も地に落ちたあ」と組長。

でも私はどうやら地に落ちてからの寺崎組しか知りませぬ。うら。エロ講座の次はメザシさんが持つて来たギターで、ゴ三さんのブルーススラソを延々と弾き語つて頂きました。ゴ三ブルースの魂の叫びに圧倒されながら、私は沈没、ブクブクブク。

3日目の朝はピーカン天気。早朝から太陽も眩しく、体も心もスッキリ。ご飯を炊いて、納豆にネギを山盛り刻んで、ぶっかけて頂きました。何でもか旨いんだよね。さて朝食を済ませますと、組長はオートキャンパーの取材でお仕事のため、一旦下山されました。ご苦労様です。

とりあえず「何もしない」のもやっぱ暇ですので、今回はバイクで乗つてみえた組員のマシンを試乗させてもらいました。まずはレンジャー北脇さんのDR350。シート高も高いが、座った感じもしっくりきます。エンジンの鼓動が一発一発が力強く、昔乗った事があるグース350そのまんま。本当はこういうバイクが欲しいですね。次はモリシタさんのCB72。実はあまりにも貴重車すぎて乗るつもりはなかつたのですが、モリシタさんの方から快く「どうぞ乗ってみて下さい」と言つて下さいました。キックペダルが前下ろしなんです。ステップ位置が3段階に前後に調整できるとか、

第二日目報告

平成22年度 5月 黄金の小武川宴会の2日目のレポートを担当致します。岐阜の蹴とばしセローです。よろしくお願ひ致します。

まあとありあえず、出迎えてくださった組長と初日組の皆さんに朝のご挨拶をします。アベさんも赤貧さんも、朝にシラフでお会いすると別人みたいだ。まずはコーヒードも飲もう、ホエーブスを点火してお湯を沸かす。コーヒーを飲みながら思うのは「さあ何もしないぞ」である。そう、黄金の小武川は「何もしない」ためにあるのです。焚火の周りに円陣を組んで座り、自然の中で一日が過ぎるのを楽しむだけです。昼前ぐらいいにメザシさんが登場。何やら二ユーアイテムのテントを持つてきたとか。欧州No.1メーカー?「ケシユア」のポップアップテント(タープ?)を設置します。「本人曰く「CMじゃパツキンねーちゃんか一人一瞬で組み立てるんやで」と言いながら立ち上げるのに悪戦苦闘。結局カバさんが手伝つて何とか形になりました。一番、寺崎組の組員らしくないと評判のメザシ兄貴です。が、こんな楽しい方も貴重です。



塵も



積れば

そして、20数年の月日が流れて...



記 ひらりん

今年GWは好天づくし！宴もゆつくりダラダラ堪能できました。

面白くなくて、組会らしいクオリティだな(税金)

第三日目報告
小武川宴会3日目の様子は私、ひらりんが御報告いたします。

の開催が告知されており、サバゲーの開催が告知されており、サバゲー...

翌日は0620に起床し、すでに起きていた方々に御挨拶しつづつ朝食の準備に取り掛かります。

GW中も連休ではない為、夜中に着いて翌朝帰る慌ただしい組会でした。

今年GWは好天づくし！宴もゆつくりダラダラ堪能できました。

面白くなくて、組会らしいクオリティだな(税金)

の開催が告知されており、サバゲーの開催が告知されており、サバゲー...

翌日は0620に起床し、すでに起きていた方々に御挨拶しつづつ朝食の準備に取り掛かります。

GW中も連休ではない為、夜中に着いて翌朝帰る慌ただしい組会でした。

今年GWは好天づくし！宴もゆつくりダラダラ堪能できました。

面白くなくて、組会らしいクオリティだな(税金)



20日早朝、地下鉄の駅前で撮影されたメンバーの集合写真。